

根 釧 農 試

酪農研究通信

第26号 2017年6月



シェルターを利用した乳用後継牛の早期放牧



地方独立行政法人
北海道立総合研究機構
農業研究本部 根釧農業試験場

北海道標津郡中標津町旭ヶ丘7番地
TEL(0153)72-2004 FAX(0153)73-5329

根釧農業試験場において、平成28年度に終了した主な研究成果の要約と、試験場が主催した主な行事をまとめました。酪農の生産・普及・行政の現場でご利用下さい。

第26号 目 次

平成28年度の研究成果

1. 草地管理からみた牛乳生産コストの規定要因 1
(繋ぎ飼い方式の舎飼経営における草地管理からみた牛乳生産コストの規定要因)
2. 作溝法による草地の簡易更新時における施肥・播種量 3
(作溝法による草地の簡易更新時における施肥・播種量)
3. マップで選ぶ、飼料用とうもろこしの最適品種 5
(飼料用とうもろこしの利用方法別安定栽培マップと新しい早晚性指標の開発)
4. 収量水準と地力で決める！飼料用とうもろこしの窒素施肥 7
(土壌診断による飼料用とうもろこしの窒素施肥対応)
5. 性選別精液を若雌牛に種付けするタイミング 9
(ホルスタイン種未経産牛における性選別精液の人工授精適期)
6. 公共牧場での乳用後継牛の春の発育不良対策と昼夜放牧開始体重の目安 11
(公共牧場において6ヶ月齢の乳用後継牛を昼夜放牧するための条件)

平成28年度の研究情報

1. アンケート調査による道内酪農場における周産期の飼養管理の実態 13

平成28年度的主要行事 15

試験場公開デー、第29回酪農フォーラム

詳しい情報や内容に関するお問い合わせは、各担当者にお寄せ下さい。この資料中の成果名は要約版です。お問い合わせ・検索にはカッコ書きした(課題名)をご利用下さい。これまでの研究成果については、インターネットで情報を提供しています。併せて活用して下さい。

◆根釧農業試験場 (<http://www.agri.hro.or.jp/konsen/konsen1.html>) から「研究成果」を選択

◆農業技術情報広場 (<http://www.hro.or.jp/list/agricultural/center/index.html>) から「研究成果」を選択